

★学校の教育目標				★重点計画の概要	
○自ら学び考え行動しよう　○責任と思いやりの心をもとう　○健全な心と体をつくろう				全ての生徒が「明日も学校に行きたい」と思えるために、 ○生命尊重、人権教育、いじめの根絶、体力向上に取り組む ○生徒にとって安心、安全な学校づくりを推進する。 ○「学びの変革プロジェクト」……主体的な学びと学力向上に向けた取組を推進する。 ○特別支援教育と校内別室指導の一層の充実を図る。 ○地域と学校が双方向で連携を深める。	
★目指す学校像（ビジョン）					
【目指す児童・生徒像】	①確かな学力を基盤に、将来の夢に向かって主体的に学び向上する生徒　②礼儀正しく、真面目さや正義を大切にする生徒　③思いやりの心もち、お互いが力を合わせてより良く生きようとする生徒				
【目指す学校像】	①生徒の健康・安全を提供できる学校　　②確かな学力と社会性及び人権尊重の精神が身に付く学校　　③生徒・保護者・地域から信頼される学校				
【目指す教師像】	①生徒理解に優れ、人権尊重の精神に基づいた教育活動を実践できる教職員　②教育の専門家として、確かな指導力をもつ教職員　③チームワークを大切にし、社会人として常識のある教職員				
領域	中期経営目標	短期経営目標	具体的方策	評価指標・評価基準	
				取組指標	成果指標
みんなが当事者として、自ら歩む道をつくる	【学びの変革プロジェクト】 主体的な学びと学力向上に向けた取組の推進	・新学習指導要領を踏まえた「主体的な学習活動を中心とした授業づくり」の推進 ・学び合いを活用した「主体的に学習に取り組む態度」の育成 ・全国学力・学習状況調査の分析と学力向上に向けた授業改善の実施	・校内研究を充実させ、主体的な学習活動を中心とした授業改善を推進する。 ・学習者用端末を活用した主体的な学習活動を展開し、生徒同士の考え方の共有を行う。 ・学び合いや対話を積極的に授業に取り入れ、主体性の育成を図る。 ・全国学力・学習状況調査を分析し、学力向上に向けた質の高い授業づくりを目指す。	4　９０％以上の教員が、計画的、組織的に取り組みを行った。	4　生徒のアンケートで、９０％以上が「主体的に授業や学習に取り組んでいる」と回答した
				3　８０％以上の教員が、計画的、組織的に取り組みを行った。	3　生徒のアンケートで、８０％以上が「主体的に授業や学習に取り組んでいる」と回答した
				2　７０％以上の教員が、計画的、組織的に取り組みを行った。	2　生徒のアンケートで、７０％以上が「主体的に授業や学習に取り組んでいる」と回答した
				1　計画的、組織的に取り組みを行った教員が７０％に満たなかった。	1　生徒のアンケートで、「主体的に授業や学習に取り組んでいる」と回答した生徒が７０％未満
	「心の教育」の充実	・人権尊重の視点に立った教育活動の実践 ・道徳教育の充実 ・あいさつ運動の推進 ・ボランティア活動の促進	・人権尊重の視点に立った教育活動の充実を図ると共に、自他の生命を尊重し、差別・偏見をなくす指導を多面的に行う。 ・人権感覚を高める環境整備（掲示物、作品への配慮）を行う。 ・生徒が生命尊重をはじめとする道徳性を養うために、「考え・議論する」道徳の授業を継続的に実践していく。 ・道徳授業地区公開講座を充実させる。 ・「あいさつとマナーの七生中」の伝統を継承し、日常的なあいさつの励行とあいさつ運動の推進を図る。 ・ボランティア活動を促進し、生徒の心の教育の充実を図る。	4　９０％以上の教員が、計画的、組織的に取り組みを行った。	4　生徒のアンケートで、９０％以上が「道徳教育の内容を理解し実践している」と回答した
				3　８０％以上の教員が、計画的、組織的に取り組みを行った。	3　生徒のアンケートで、８０％以上が「道徳教育の内容を理解し実践している」と回答した
				2　７０％以上の教員が、計画的、組織的に取り組みを行った。	2　生徒のアンケートで、７０％以上が「道徳教育の内容を理解し実践している」と回答した
				1　計画的、組織的に取り組みを行った教員が７０％に満たなかった。	1　生徒のアンケートで「道徳教育の内容を理解し実践している」と回答した生徒が７０％未満
みんなの多様な学びとしあわせをつくる	特別支援教育と校内別室指導の充実	・生徒に対する適切な支援の提供 ・不登校傾向の生徒への対応と支援の充実	・校内委員会を活用し、生徒一人一人にとって効果的な支援の具体策を検討し、実践していく。 ・かしのきシート、個別支援計画を保護者と協力しながら丁寧に作成し、継続した支援を実践していく。 ・ステップ教室、リソースルームの充実により、生徒の学習意欲と自己肯定感を高めていく。 ・欠席が多い生徒に対しては、校内別室指導員を活用し、別室登校や別室指導を行っていく。	4　９０％以上の教員が、計画的、組織的に取り組みを行った。	4　生徒のアンケートで、９０％以上が「困りごとに対し、学校はしっかり話を聞いて対応してくれる」と回答した
				3　８０％以上の教員が、計画的、組織的に取り組みを行った。	3　生徒のアンケートで、８０％以上が「困りごとに対し、学校はしっかり話を聞いて対応してくれる」と回答した
				2　７０％以上の教員が、計画的、組織的に取り組みを行った。	2　生徒のアンケートで、７０％以上が「困りごとに対し、学校はしっかり話を聞いて対応してくれる」と回答した
				1　計画的、組織的に取り組みを行った教員が７０％に満たなかった。	1　生徒のアンケートで、「困りごとに対し、学校はしっかり話を聞いて対応してくれる」との回答が７０％未満
	人権尊重の視点に立った教育活動の推進	・自他を認め合い尊重し合う学校風土の形成 ・いじめの未然防止と早期発見、早期対応 ・情報モラル教育の充実	・人権教育を推進し、お互いを尊重し合い、安心して学校生活を送れる学校風土を作る。 ・教職員の人権感覚を向上させ、言葉遣いに気を付けさせる。 ・生徒の言語環境を整え、自他を尊重する精神を培う。 ・「七生中学校いじめ防止基本方針」に基づき、定期的なアンケート実施や、生徒の様子について情報を共有することで、いじめ予防と発生時の迅速な対応を組織的に行う。 ・SNSに使い方について、道徳やセーフティ教室、東京SNSノートを活用し、継続的な指導を行う。	4　９０％以上の教員が、計画的、組織的に取り組みを行った。	4　生徒のアンケートで、９０％以上が「自分是人権を尊重して行動している」と回答した
				3　８０％以上の教員が、計画的、組織的に取り組みを行った。	3　生徒のアンケートで、８０％以上が「自分是人権を尊重して行動している」と回答した
				2　７０％以上の教員が、計画的、組織的に取り組みを行った。	2　生徒のアンケートで、７０％以上が「自分是人権を尊重して行動している」と回答した
				1　計画的、組織的に取り組みを行った教員が７０％に満たなかった。	1　生徒のアンケートで、「自分是人権を尊重して行動している」と回答した生徒が７０％未満
社会と未来に関き、みんなでつくる	キャリア教育の充実	・生徒自らの力で生き方を選択してく能力や態度の育成	・第2学年で職場体験を実施する。 ・地域人材及び事業所を活用したキャリア教育を推進する。 ・小中高の１２年間を見通したキャリアパスポートを活用する。	4　９０％以上の教員が、計画的、組織的に取り組みを行った。	4　生徒のアンケートで、９０％以上が「自分の将来について考えるようになった」と回答した
				3　８０％以上の教員が、計画的、組織的に取り組みを行った。	3　生徒のアンケートで、８０％以上が「自分の将来について考えるようになった」と回答した
				2　７０％以上の教員が、計画的、組織的に取り組みを行った。	2　生徒のアンケートで、７０％以上が「自分の将来について考えるようになった」と回答した
				1　計画的、組織的に取り組みを行った教員が７０％に満たなかった。	1　生徒のアンケートで、「自分の将来について考えるようになった」と回答した生徒が７０％未満
	保護者・地域との連携	・保護者、地域と連携した教育活動の充実 ・地域行事に積極的に参加する態度の育成	・PTA、七生中育成会、親父会等に協力を得ながら、特別活動や行事の充実を図る。 ・地域人材を活用し、道徳及び総合的な学習の時間の充実を図る。 ・地域行事に積極的に参加する態度を育成し、ボランティア精神や公共心、地域貢献の意識の向上を図る。	4　７０％以上の教員が、具体的な取り組みに関わった。	4　生徒のアンケートで、７０％以上が「学校や地域などのボランティア活動に参加したことがある」と回答した
				3　６０％以上の教員が、具体的な取り組みに関わった。	3　生徒のアンケートで、６０％以上が「学校や地域などのボランティア活動に参加したことがある」と回答した
				2　５０％以上の教員が、具体的な取り組みに関わった。	2　生徒のアンケートで、５０％以上が「学校や地域などのボランティア活動に参加したことがある」と回答した
				1　具体的な取り組みに関わった教員が５０％に満たなかった。	1　生徒のアンケートで、「学校や地域などのボランティア活動に参加したことがある」と回答した生徒が５０％未満

※評価指標・評価基準は、2の段階を現状としています。